

親子で田植えを体験(木地先)

定例議会トピック

3月定例議会を、2月22日から3月30日まで、37日間の会期で開きました。

今議会では、平成22年度当初予算や、白井駅・西白井駅周辺の駐輪場の管理や使用料に関する条例の制定など、議案32件が提出され、31件が原案可決となりました。

当初予算については修正案が提出され、北総鉄道運賃値下げ支援金を削除した修正案を、賛成多数により可決しました。

また、議員が提出した発議案1件を可決し、決議案1件については否決しました。

(審議結果一覧は3頁に掲載)

平成22年度一般会計予算を 修正し可決

平成22年度 一般会計予算審議の概要

議案第13号 平成22年度白井市一般会計予算の審議は、所管する各常任委員会で行いました。

当初予算の総額は、約150億2,910万円となり、新たに創設された子ども手当、生活保護費などの扶助費や物件費が増加する一方で、普通建設事業費と公的資金補償金免除繰上償還を実施したことにより、公債費が減少し、前年度比0.9%の増となっています。

審議の詳細および討論、修正案については、2、3ページに掲載しましたが、各常任委員会における主な質疑をお知らせします。

【主な質疑】

●総務常任委員会

問 職員企画提案報奨金とはどのような内容か。

答 課長職未満の職員が個人または共同で、市の事業、行政組織などに関する提案をした場合、採用分に謝礼を出すものです。

問 職員研修の充実とは、具体的にどのようなことか。

答 印旛郡市広域市町村圏事務組合で行うプレゼンテ

ーション研修、市によるクレーム対応、建築指導研修などがあります。

問 北総鉄道運賃値下げ支援補助金を債務負担行為にできなかった理由と、補助金支出の効果は。

答 毎年度、運賃値下げ後の北総鉄道の収支を含めた経営状況を確認する必要があるため、債務負担行為でなく単年度計上しました。効果については、これまでの定期券助成は年間約6千4百万円かかっていましたが、今回は年間3千4百50万円です。少ない経費で実質的な値下げができ、効果が得られます。

●環境常任委員会

問 コミュニティセンター建設にあたり策定した都市再生整備計画は、新しい地区の整備が盛り込まれている。市の全体計画に位置付けられていないがどうか。

答 この計画は、国のまちづくり交付金を活用するための計画で、市の財源をなるべく少なくするような形でまわっています。

●文教民生常任委員会

問 教育費全体で、前年度比7億5,240万円の減

額となっているが、枠配分を含め、予算編成方針はどのようなものか。

答 事業自体の変化はありません。国の補助金を有効活用するため、修正予算で9億円程度の事業を予定しましたので前年並みです。

問 健康福祉部所管における、枠配分方式による減額の影響はどうですか。

答 予算における枠配分の前提に、総合計画と財政健全化計画がありますので、その方針に則って枠が設定されています。扶助費は子ども手当や、それぞれの扶助に関わる対象者が増えたことで、枠内に収めることはできず増額となりました。

問 民生費において、子ども手当を除いた対前年比はどれくらいか。

答 総額では12億6,580万5千円の増ですが、子ども手当で関連予算が、8億1,390万円ですので、4億5,190万5千円の増となります。

●環境経済常任委員会

問 工業団地協議会から、間違った情報で補助金評価委員会が助成削減を決定したという内容の公開質問書が出された。執行部はどのように説明を行ったのか。

答 委員会では、工業団地協議会へ加入を勧めているエリアとしてうかがった数字と、実際の加入者数を使用し説明しましたが、工業団地内の企業数と差があり、協議会の加入率など数字の誤差が出たと考えます。

わたっている。計画策定時に、工業団地など地区内にある外部団体などと協議したか。

答 協議は行いませんでした。

問 地下水汚染の最新状況と、新年度の取り組みは。

答 神々廻地区については、平成20年度から基準値を下回っており、22年度も下回れば曝気処理を停止しますが、監視は継続予定です。工業団地の調査は、平成23年度まで実施します。

問 防犯灯整備費が削減された理由は。

答 予算編成方針、緊急財政健全化計画によるものです。新年度の重点事業には、防犯灯は含めませんでした。

問 美しい景観形成の推進事業の取り組みは。

答 22年度は、新たに景観基本計画の検討委員会を設置し、調査研究をスタートしたいと思っています。

問 公園緑地管理委託について、高落札率改善の取り組みは。

答 22年度の入札については、市の入札契約制度検討委員会を開き、一般競争入札の導入を決定しました。

議案審議の詳細

本会議で審議した議案

議案第8号 千葉県市町村総合事務組合を組織する地方団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合の規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について
質疑、討論はありませんでした。

議案第9号 印西地区環境整備事業組合規約の一部を改正する規約の制定について
質疑、討論はありませんでした。

議案12号 平成21年度白井市一般会計補正予算（第9号）について
子育て応援特別手当での執行停止に伴う国への返還金及び家庭的保育事業の立ち上げ経費などです。

【主な質疑】
問 家庭的保育者基礎研修について、市の方針を伺います。
答 5人に研修を行い、保育者1人あたり3人の保育をしていただくと15人の待機児童の解消につながると考えています。

問 子どもの安全をどのように守りますか。
答 事故のないように保育を行うことは、なによりも大切だと感じています。緊急時の市のバックアップ体制や万が一の場合のために保険に加入していただきま

す。

【主な討論】
◇反対◇
●家庭的保育事業を市としてどのように考えていくのかを明らかにしてから説明会や研修を行うべきで、実績を早く作ろうという姿勢がみえます。

◇賛成◇
●細かな問題が残されて心配ですが、保育者への十分な研修、保護者への説明、家庭的保育の具体的な説明と周知徹底などを要望して賛成します。

議案第29号 財産の取得について
教材用品として、パソコン機器等を購入するものですから、この補正で予算計上しました。

【主な質疑】
問 今回の費用は買い替えですか、追加購入ですか。
答 小学校は平成22年8月末から1年間の再リースを予定しています。中学校は今回の補助金で全てのパソコンを整備し、古い物は処分となります。

問 なぜ指名競争入札なのでしょうか。
答 平成22年度については、物品委託は指名競争入札で実施しています。入札の透明性、競争性、公平性の向上から、電子・一般競争入札の拡大が必要な一方、調達品質の低下や地元業者の受注控えが危惧され、今後

どのようなバランスを取っていくのかの判断が必要で、現在、市全体で慎重な検討が必要ことから、検討委員会を検討しています。
議案第30号 平成21年度白井市一般会計補正（第11号）について
地域活性化・きめ細かな臨時交付金による補正などです。

【主な質疑】
問 各センターの修繕要望をどのようにとらえていますか。
答 公共施設の修繕については、翌年度以降に実施予定であった事業の前倒しをして選定し、修繕の必要性が高いものから行います。

問 子ども手当のシステム開発整備委託料がこの時期に計上されている理由を説明願います。
答 子ども手当に関する報道等は早くから扱われてきましたが、国からの正式な通知日は、3月2日です。ですから、この補正で予算計上しました。

議案第31号 平成21年度白井市学校給食共同調理場事業特別会計補正予算（第4号）について
質疑、討論はありませんでした。

議案第31号 平成22年度白井市一般会計補正予算（第1号）について
平成22年7月17日の成田新高速鉄道開通までの間、

北総線通学定期券の助成事業を延長するものです。現在、市全体で慎重な検討が必要ことから、検討委員会を検討しています。
議案第30号 平成21年度白井市一般会計補正（第11号）について
地域活性化・きめ細かな臨時交付金による補正などです。

審議の結果、北総線運賃下げ支援金のみを削除する修正案が賛成多数で可決しました。
【修正案への主な質疑】
コミュニティセンター関連
問 中央公民館の耐震強度不足など、安全性についてどう考えるか。
答 耐震補強をして使う、あるいは次の建設まで使わないなどが考えられます。

平成22年度一般会計予算に対する修正動議

一般会計予算に対して、次のように2件の修正案が動議として提出されました。
①北総線運賃下げ支援金

北総線通学定期券の助成事業を延長するものです。現在、市全体で慎重な検討が必要ことから、検討委員会を検討しています。
【主な質疑】
問 当初予算提出と同じ会期中に補正予算が提出される理由を伺います。
答 当初予算編成中は、財源が非常に苦しく、通学定期助成を平成22年3月末をもって終了し、その後の助成は行わない予定でした。また、当初予算には7月17日からの北総線運賃値下げ支援補助を計上していましたが、成田新高速鉄道開通までの間の通学定期補助に対して多くの要望が寄せられ、補正で対応することになりました。

問 この助成で購入できる通学定期の期限はいつまでですか。
答 平成22年7月16日までです。この日を超えて通学定期券をこの助成で購入することはできません。

【主な討論】
◇反対◇
●提案の論拠も無く、安易な提案に反対します。
◇賛成◇
●平成22年4月から7月までの通学定期補助に關して当初は行わないというものでした。対応が遅いことに残念な思いがしますが、賛成します。

●本来なら、当初予算に計上すべきだと思います。住民の福祉という観点から賛成します。

ならびにコミュニティセンター建設事業費を削除する。
②北総線運賃下げ支援金のみを削除する。

審議の結果、北総線運賃下げ支援金のみを削除する修正案が賛成多数で可決しました。
【修正案への主な質疑】
コミュニティセンター関連
問 中央公民館の耐震強度不足など、安全性についてどう考えるか。
答 耐震補強をして使う、あるいは次の建設まで使わないなどが考えられます。

問 建設について、市民参加で議論されたと思うが、検討結果をどう見るか。
答 財政状況が変化する中で、今どうなのかという問いかけが必要であったと考えます。

問 補助金がついたことはどう考えるか。
答 国の財政も厳しく、費用対効果を考えるべきだと思います。

北総線運賃下げ支援関連
問 6市の合意についてどう考えるか。
答 市は県からの当初提案に対し、補助金ではなく出資金としたい、値下げは15%以上など8項目にわたって要望したが、まったく反映されておらず、議会では拙速に合意をしないよう求める決議もしました。まったく評価はできません。

問 今回合意を覆した場合、今後の交渉の進め方は。
答 運賃そのものや、その收受のあり方の不正さなど問題提起し、是正を求めることになると思います。

問 国や県、沿線他市との関係をどう考えるか。
答 地方分権の時代、地方が自分の頭で考え、自ら行動することが求められており、横並びは求められてい

ないと思います。
問 個人への直接補助も言われているが、値下げが実現しなければ、それを永久に続けるのか。
答 まずは7月17日からの鉄道事業者の対応を見て、その対応いかんにより定期購入者へ直接助成し、交渉を続けるべきと考えます。

問 鉄道会社への「出資」と「補助」の違いとは。
答 補助の場合は会社の売上扱いとされ、約半分が法人税などで消えるため、非効率であると考えます。

問 国交省の認可がおりた後では、交渉も難しいのでは。
答 法的に訴えるなど、やり方はいろいろあると思います。補助金を認めることで、5年間凍結されてしまいうことこそ問題です。

【主な討論】
◇原案に賛成◇
●限られた財源の中、財政調整基金からの取り崩しを2億5千万円以上圧縮しつつ重点事業も明確にし、均衡もとれている。
●北総線について、5%弱合意を白紙にすることは、市民生活にダメージを与えると考えます。
●コミュニティセンター建設については、現在の施設は大変古く、耐震補強はかえって無駄と考えます。

●北総線運賃下げを実現するには、事業者との間にギブアンドテイクが必要で、合意の枠組みを要する。これは事業者の株主が認めず、勝算は立たないと考える。
●北総線運賃下げの交渉は、白井市単独はあり得ず、

合意をいったん認め、国・県・各市の関係を壊さずに交渉を継続すべき。
◇修正案に賛成◇
北総線助成を修正
●運賃値下げの道筋を示す責任は、ニュータウン開発事業に密接に関連した国・県・事業者こそ本来あると考える。
●事実上独占的な立場の鉄道運賃が、地域の発展を阻害する現状を追認するような合意に賛成できない。

●京成電鉄は私鉄主要11社
議案第14号 平成22年度白井市国民健康保険特別会計勘定予算について
【主な討論】
◇反対◇
●国の制度改悪が基本にあり、保険税が払えない滞納者が増え、徴収に苦労していることがよく分かります。国民健康保険の基金は底をつく状況ですが、市民生活が大変であることから、当面一般会計からの繰入でカバーすることが必要だと思えます。

【主な質疑】
問 国の動向をどう把握していますか。
答 具体的な情報はありません。最近の新聞報道で後期高齢者制度を国民健康保険に含めた65歳以上になるという程度です。

【主な質疑】
問 高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定業務委託の内容とスケジュールを伺います。
答 平成24年から始まる第

中唯一の黒字で、9%以上の売上増とも報道されている。なぜそのようなところへ支援をするのか疑問。
コミュニティセンター建設を修正
●市は将来の福祉需要を計る地域福祉計画を立てていない。コミュニティセンター建設より大きな課題である計画策定こそ優先すべき。
●建物の耐震強度を言うならば、市役所庁舎こそ優先では。

特別会計予算の審議

議案第15号 平成22年度白井市老人保健特別会計予算について
質疑、討論はありませんでした。

議案第16号 平成22年度白井市介護保険特別会計事業勘定予算について
【主な質疑】
問 国の動向をどう把握していますか。
答 具体的な情報はありません。最近の新聞報道で後期高齢者制度を国民健康保険に含めた65歳以上になるという程度です。

【主な討論】
◇反対◇
●介護保険の基金残高は給付に比べてかなり大きくなっています。介護保険料の引き下げを行うべきであると考えます。

議案第17号 平成22年度白井市後期高齢者医療特別会計予算について
【主な質疑】
問 国の動向をどう把握していますか。
答 具体的な情報はありません。最近の新聞報道で後期高齢者制度を国民健康保険に含めた65歳以上になるという程度です。

議案等審議結果一覧表

(市長提出のもの)

議案等番号	付託委員会名	件名	審議結果
議案第1号	環境経済常任委員会	白井市自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の制定について	原案可決
議案第2号	文教民生常任委員会	白井市公民館の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第3号		白井市視聴覚ライブラリー設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第4号		白井市学習等供用施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第5号	環境経済常任委員会	白井市役所出張所設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第6号	文教民生常任委員会	白井市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第7号	環境経済常任委員会	白井市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第8号	-	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決
議案第9号	-	印西地区環境整備事業組規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決
議案第10号	環境経済常任委員会	白井市道路線の認定及び変更について	原案可決
議案第11号	総務常任委員会	財産の処分について	原案可決
議案第12号	-	平成21年度白井市一般会計補正予算(第9号)について	原案可決
議案第13号	各常任委員会	平成22年度白井市一般会計予算について	修正可決
議案第14号	文教民生常任委員会	平成22年度白井市国民健康保険特別会計事業勘定予算について	原案可決
議案第15号	-	平成22年度白井市老人保健特別会計予算について	原案可決
議案第16号	文教民生常任委員会	平成22年度白井市介護保険特別会計保険事業勘定予算について	原案可決
議案第17号	-	平成22年度白井市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決
議案第18号	環境経済常任委員会	平成22年度白井市下水道事業特別会計予算について	原案可決
議案第19号	文教民生常任委員会	平成22年度白井市学校給食共同調理場事業特別会計予算について	原案可決
議案第20号	環境経済常任委員会	平成22年度白井市水道事業会計予算について	原案可決
議案第21号	各常任委員会	平成21年度白井市一般会計補正予算(第10号)について	原案可決
議案第22号	文教民生常任委員会	平成21年度白井市国民健康保険特別会計事業勘定補正予算(第3号)について	原案可決
議案第23号	-	平成21年度白井市老人保健特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第24号	文教民生常任委員会	平成21年度白井市介護保険特別会計保険事業勘定補正予算(第3号)について	原案可決
議案第25号	-	平成21年度白井市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第26号	環境経済常任委員会	平成21年度白井市下水道事業特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第27号	文教民生常任委員会	平成21年度白井市学校給食共同調理場事業特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第28号	環境経済常任委員会	平成21年度白井市水道事業会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第29号	-	財産の取得について	原案可決
議案第30号	-	平成21年度白井市一般会計補正予算(第11号)について	原案可決
議案第31号	-	平成21年度白井市学校給食共同調理場事業特別会計補正予算(第4号)について	原案可決
議案第32号	-	平成22年度白井市一般会計補正予算(第1号)について	原案可決

(議員提出のもの)

議案等番号	付託委員会名	件名	審議結果
-	-	議案第13号 平成22年度白井市一般会計予算に対する修正動議	否決
-	-	議案第13号 平成22年度白井市一般会計予算に対する修正動議	可決
発議案第1号	-	UR賃貸住宅(旧公団住宅)居住者の居住の安定を求める意見書について	可決
決議案第1号	-	白井市長の信任決議案について	否決

【主な討論】
◇反対◇
 ● 現政権は国民からの反発が非常に大きいことを受け止めて廃止するという公約をしたにもかかわらず、今と全く同じ制度を存続させようとしているので反対します。
議案第18号 平成22年度白井市下水道事業特別会計予算について
【主な質疑】
問 ポンプ場改修工事が始まるが今後の計画は。
答 ポンプ場改修設計委託料については、千葉県下水道公社に委託したいと考えています。
【主な質疑】
問 質疑、討論はありませんでした。
議案第20号 平成22年度白井市水道事業会計予算について
【主な質疑】
問 質疑、討論はありませんでした。

【主な質疑】
問 調整池の整備内容は。
答 旧市民グラウンドの約半分の面積を掘削し、土砂を盛り上げ事業用地に造成しました。
問 入札について。
答 企業誘致により、市内工業の振興や税収の確保という面もあり、広く参加できる一般競争入札を行いました。
問 予定される雇用は。
答 雇用については、平成25年に操業開始を予定しており、この3年間で10人の雇用を予定しています。
問 調整池の整備内容は。
答 旧市民グラウンドの約半分の面積を掘削し、土砂を盛り上げ事業用地に造成しました。
問 入札について。
答 企業誘致により、市内工業の振興や税収の確保という面もあり、広く参加できる一般競争入札を行いました。
問 予定される雇用は。
答 雇用については、平成25年に操業開始を予定しており、この3年間で10人の雇用を予定しています。

【主な質疑】
問 25年に操業開始を予定しており、この3年間で10人の雇用を予定しています。
問 調整池の整備内容は。
答 旧市民グラウンドの約半分の面積を掘削し、土砂を盛り上げ事業用地に造成しました。
問 入札について。
答 企業誘致により、市内工業の振興や税収の確保という面もあり、広く参加できる一般競争入札を行いました。
問 予定される雇用は。
答 雇用については、平成25年に操業開始を予定しており、この3年間で10人の雇用を予定しています。

【主な質疑】
問 今後の、移管やミニ開発で管理道路が増加するが、将来の維持管理見直しは。
答 移管する場合、事前の整備は一般の市道整備と同程度の整備が前提になるため、移管後の管理は通常の管理で済むと考えられます。
【主な質疑】
問 均等割を軽減されている世帯の負担が増えることについての考え方は。
答 所得割だけを改正すると中間所得層がかなり高くなってしまったため、均等割を軽減されている方も一定の負担をいただきたいと考えています。
【主な質疑】
問 白井市の税率が高い原因をどうとらえているか。
答 ここ2年間で給付が非常に増加し、税率改正をせざるを得ない状況です。
問 船橋市と比べると白井市は2倍。どうしてこのような差があるのか。
答 市の財政力もありませんが、船橋市は一般会計からのその他繰入金相当額入っているため税率が低めになっています。

【主な質疑】
問 来年度の指定管理選定のスケジュールは。
答 従来の募集型を想定し、入札を行う国保の引き上げは避けるべき。
【主な質疑】
問 財政の健全化から税の引き上げが提案されたが、一般会計から制度外繰り入れを行う国保の引き上げは避けるべき。
【主な質疑】
問 現在保有する視聴覚ライブラリーの資料、機材をそのまま利用するのか。
答 運営委員会で検討して整理しました。これからは時代にあったものに変えていかなければいけないと考えています。
【主な質疑】
問 白井市学習等供用施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について。
【主な質疑】
問 財政の健全化から税の引き上げが提案されたが、一般会計から制度外繰り入れを行う国保の引き上げは避けるべき。

【主な質疑】
問 千葉ニュータウン中央駅前駐輪場は印西市のものであり、そこを利用する白井市民は白井市が設置した駐輪場の使用料金の4倍を支払うことになる。どう対応するのか。
答 印西市と白井市との公共施設相互利用という形で、駐輪場使用に関しても調整する。

【主な質疑】
問 印西市との相互利用は未定であり、その担保をという桜台地区の要望に関して何らかの対応も出されていない。2、400円と
【主な質疑】
問 桜台地区に於ける課題が残り、その割合で証明書発行が必要が多くなったとしても、市役所に近い地区であることから対応できると考えました。

【主な質疑】
問 公民館が指定管理者の全面的な判断の下で運営されることを危惧する。
【主な質疑】
問 公民館が指定管理者の全面的な判断の下で運営されることを危惧する。

市政のここが知りたいたい

14人(33項目)の質問があり、その要約を掲載しました。詳細については、図書館・公民館図書室で会議録をご覧ください。

長谷川 則夫議員

子育て支援の財源確保に努力すべし

問 安心子ども基金はどのように活用していますか。

答 総合計画に位置付けしている保育園整備事業として、私立保育園2園の整備および私立ひまわり保育園の大規模改修工事、家庭的保育事業の立ち上げ、放課後児童健全育成事業としての学童保育所指導員の研修などに活用しています。

問 子育て支援の財源確保はどうしますか。

答 国の動向に注視しながら、有利な財政措置のあるものを優先して活用する姿勢で財源確保に努めます。

問 財政健全化計画との関係

答 「市税の徴収対策」などについても質問しました。

松井 節男議員

談合疑惑への市の対応

問 公園緑地等管理委託の過去6年間の入札結果から、市における談合の存在を確率論から指摘しましたが、近隣市村の状況は。

答 印西市では市内の業者のみが落札。印旛村でも村内の業者のみが落札しています。

問 談合疑惑は白井市だけの問題ではないことが分かりましたが、市の談合疑惑への対応について伺います。

柴田 圭子議員

北総線の運賃問題に一貫性がないのでは

問 市長は高運賃が前提となった税金を投入しての5%弱値下げに合意したが、公聴会では反対の公述をしている。見解は。

答 合意に基づいた運賃申請ではなかったためです。

問 運賃申請の根拠となる利用客見込数が現状と合わず、線路使用料にも疑問が

答 あるが、解明に努めたか。

問 試みていますが、まだ答えが返ってきていません。

問 通学定期を重視したのなら、通学定期助成が切れる4月から6月分の助成を予算に載せるべきでは。

答 他市村が継続する方向なので、追加上程したいと考えています。

まちづくり条例で扱った案件のその後の対応について

問 賃貸アパートができる際、周辺住民が目隠し塀の設置を望んだが、地区計画運用上基準に適合していないため受け入れなかった。

答 最終的には住民の了解を取って設置されました。

素田 久美子議員

子宮頸がん予防にワクチン助成の考えは

問 女性特有のがん検診無料クーポン券の効果は。

答 受診率は伸びています。

問 今後の取り組みは。

答 新たに受診した人が多く、定期的な受診を促す機

介護現場での問題点の把握を

問 介護施設の待機者解消について伺います。

答 現計画では、グループホームなどの整備を進めており、次期計画の中で検討してまいります。

問 人材不足解消にもつながる、介護従事者処遇改善

答 「ゆめ半島千葉国体開催」についても質問しました。

福井 みち子議員

入札制度改革と地元事業者育成

問 入札制度改革について、市長の基本的な考えは。

答 電子入札の導入や地元企業の育成に配慮した、一般競争入札の拡大をします。

問 地元企業の育成に配慮した入札の具体策は。

答 透明性を保ち、受注機会の確保に配慮し、競争に耐え得る企業を育成したい。

問 育成の具体策として、大規模工事受注企業に対し、地元事業者を一次下請けとすることを義務付けては。

答 他市の事例などを集め検討します。

問 改革のスケジュールは。

答 入札契約制度検討委員

山本 武議員

住宅耐震改修特別控除の詳細は

問 地方公共団体が作成した一定の計画の区域内において、昭和56年5月31日以前に建築された自己の居住に供する家屋の「住宅耐震改修」をした場合、最高20万円の住宅改修特別控除を受けることができる、となっている。市はこの制度の適用外と聞かれます。

問 公契約条例制定は。

答 前向きに研究します。

不可解な市長マニフェスト評価

問 市長のマニフェスト成果が広報やホームページに掲載されましたが、すでに法により実施されているものや、市の計画に位置付けられていたものも含まれています。今回の○や×の評価はどこでしたか。

答 各課長が自己採点し、最終的に私が決めました。

問 市長公用車を売却しましたが、自分の車で出張や通勤をしているのですか。

答 夜出かけるとき、懇親会で出かけるときなどは公用車が迎えに来ます。

永瀬 洋子議員

谷田・武西の保全、谷津は守れるのか

問 谷田・武西地区にあり、豊かな自然が残る谷田地区

問 ニュータウン事業計画から除外された企業庁所有地について、市は里山保全事業のため、無償譲渡を要望しているところですか。現在、その中にある谷津について、協議はどうなっていますか。

答 当該地は自然環境の豊かなところですが、企業庁は、譲渡について市を優先的に考えると述べています。無償、有償を含め譲渡をお願いしたいと申し上げました。



多田 育民議員

カジノを含む
総合リゾート施設の誘致は

問 合意書において、値上げの前提とされた利用促進会議をどうつくりますか。

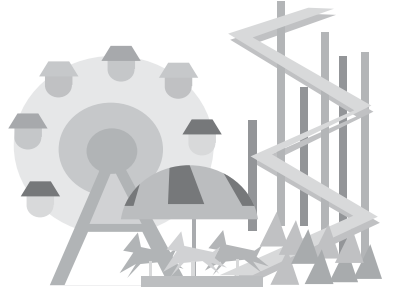
答 県が準備をしています。

問 開通時の増客・増収シナポの開催については。

答 協議会が設置された際には意見を述べていきます。

問 カジノを含む総合リゾート施設の誘致について。

答 沿線に集客力のあるリゾート施設誘致は、鉄道利用者を増加させる観点から有意義であると思いますが、現在の経済情勢は厳しく慎重にならざるを得ません。



合併問題の調査・研究は
どうすすめるか

問 新印西市合併の感想は。

答 大変良かったと思う。

問 財政推計については。

答 厳しい財政状況にあるが、市民自治のまちづくりを進めたいと考えています。

問 合併問題の調査・研究

答 どのように進めているか。

問 調査・研究については今のところしておりません。

問 地域主権との関係から合併をどう考えていますか。

答 自治体が自立できるかが問われると思います。

影山 廣輔議員

白井市行政改革実施計画の実効性は

問 計画の効果の見込みは。

答 今後5カ年間で約28億3千万円の財源不足に対し、8億6千5百万円の効果額

問 計画に普通建設事業の要素は含まれますか。

答 基本的に含まれません。

北総線高運賃への対応は

問 北総鉄道株主として、線路使用料などの問題で株

答 主代表訴訟を行う考えは。慎重に扱うつもりです。

何故今急ぐコミセン建設

問 向こう10年で58億円の財源不足が言われる中、建設を急ぐ意味は。

答 地域コミュニケーション活動を推進するために必要な拠点と考えています。

問 中央公民館の利用率は。

答 4月から1月までの利

用回数は、老朽化した施設自体が使いづらくなっていることから、高い利用率とは言えません。

神田 悦男議員

医療産業の誘致

問 市民の利益と産業との関連をどう考えていますか。

答 介護や福祉施設の実施と医療関連産業の誘致と相互に情報の共有ができるか今後調査していきます。

問 航空ネットワークと産業をどうとらえていますか。

答 医療関連企業の誘致は、海外の医療研究企業を含め積極的に誘致したいと考えています。

四世代交流の促進を

問 里山保全と世代間交流はどう進めますか。

答 里山保全是、武西地区にまたがる企業庁用地について、市民団体と保全・活用を検討しています。世代間交流については、環境学習の中で進めていきます。

問 今年10月に日本で生物多様性会議が開かれますが、白井市はこの問題にどう取り組みたいですか。

答 市内の自然環境調査資料を活用し、四世代交流のできる自然環境学習を考えています。



石井 恵子議員

子ども手当は今後も存続するのか

問 子ども手当は来年度以降満額支給されるのか。

答 23年度以降は財源確保が問題で国の動向を見ていきます。市は子ども手当の支給など、経済的支援と待機児童の解消など環境整備を同時に進めていきます。

認知症や障害者の権利を守る
成年後見人制度

問 成年後見人制度の概要

答 認知症の高齢者や知的障害など、判断能力が不十分な人が損害を受けないうような本人の権利を守る制度です。具体的には、不動

問 産や預貯金などの財産管理や遺産分割の協議、介護・障害福祉サービスの利用に関する契約について、後見人が本人の意思を尊重しつつ支援する制度です。

成年後見人制度が普及しない理由は、後見人の体制が整っていない、手続きが煩雑、費用がかかるなどが考えられる。についても質問しました。

鳥飼 博志議員

市長の政治姿勢を問う

問 市長は北総線運賃合意案に賛成しながら運輸審議会で反対意見を述べました。見通しが甘かったのでは。

答 県と国の調整案が値下げの大きなチャンスと捉え調印しました。

問 障害者・高齢者の地域活動拠点として公民館のバリアフリー化、無料化を。

答 例えばスロープをつけるなど、考えていきたい。無料化は考えていません。

問 農産物のブランド化に

答 は品質向上が必要では。生産者要望も聞き、ナシの非破壊検査機を導入し、品質の一定化を検討中です。



7月に成田までつながる北総鉄道

市町村合併後の印西市との関係は

問 消防やごみなどの、広域事業単独化の検討は。

答 一部事務組合は必要があつて設置したので、単独化は考えていません。

問 市事業の見直し、自立

答 したまちづくりと合併との関連をどう考えますか。

問 厳しい財政状況のもと、6万人の市として、財政的な自立や市民自治の市政を進めたいと考えています。

岩田 典之議員

西白井駅前ガードレールの撤去は

問 当該場所の検討は。

答 ガードレールを撤去し、プランターを設置します。

問 予定はいつで、管理は。

答 6月と考へ、市民団体をお願いする予定です。

問 障害者等駐車スペースなど、ほかの検討はしたか。

答 通行区分を分かりやすくし、一般車乗降場所2箇所を確保。今後の利用状況を見ながら検討します。

北総鉄道と京成電鉄の
運賃配分は不公平

問 反対公述の目的は。

答 合意が反映されず、上

限運賃に戻すことを危惧したためです。

問 この合意が抜本的解決の芽を摘んだと考へるが。

答 そうは考へていません。今後の通学定期助成は、7月16日まで継続したいと考へています。

問 鉄道事業者間の運賃配分が不公平と思うが、独禁法に抵触するのでは。

答 判断は難しいです。

問 北総鉄道に対し「株主代表訴訟」を起こす考へは。

答 問題になる可能性もあり、弁護士と相談します。

古沢 由紀子議員

「永住外国人の地方参政権付与」
市長はどう考へるか

問 外国人に地方参政権を与えることに関して、市長の見解を伺いたい。

答 付与してもよいのではないかと考へています。

問 本件に関しては民主党のマニフェストに載っており、国民の審判を受けておらず、国民の審判を受けておられない。強行に成立させることをどう考へるか。

答 議論することは必要と考へます。

問 参政権付与に賛成する論拠は何か。

答 国籍が取りにくい点や、参政権も人権であることから、確信ではないが付与してもよいと考へています。

問 国籍が取りにくい点や、参政権も人権であることから、確信ではないが付与してもよいと考へています。

問 他国籍の者が地方参政権を持った時の問題点は。

答 問題が起る可能性がないことはないと思います。

問 憲法・外交・地方自治体で起りうる問題点を把握しないままに賛成をする市長に、大いに疑問が残るところです。熟慮と再考を。「市長の言動と責任」についても質問しました。

議会を傍聴してみませんか

白井市議会では、議場での傍聴のほかにインターネットでのライブ中継も行っています。ぜひご覧ください。
次の定例会は6月4日(金)午前10時開会予定です。



市長の 不信任決議

「すでに5%合意に基づき予算計上をしていたのに、1月26日、横山市長は成田空港線の上限運賃認可申請に関わる公聴会に出かけ、反対公述をした。このことは市長として矛盾する行為であり、市民に不信、不安を与えた。市長としてその地位にあることが不適任と判断される。」との理由で、不信任決議案が提出されました。

は否決されました。
【提出者への主な質疑】
問 今後、抜本的値下げを求めて市長を先頭にやっつけていかねばならない時期に、不信任決議案を出すのは無責任ではありませんか。
答 市長も議会も値下げに向けて一生懸命やらなければならぬ時、こういう矛盾した行動をとることは許されないと考えます。

は悪いことではありません。問題は、市長の行動が矛盾していることです。
問 この不信任決議案賛成者は市長を強く推した方ではありませんか。
答 市長選挙で態度は異なっている、市民のためになることでしたら力をあわせませう。

●この時期、市長の座を空白にすることは避けたいと思います。理解不能な選択をして、手法が違うとは思いますが、不信任されるほどではないと考えます。

●4項目に賛成します。UR賃貸をどのように位置付けるのか、公共住宅、公営住宅のあり方を見直してほしいという意味での請願と受け止めます。

北総鉄道に限った制度か、ほかの利用者も含めてか。
答 北総鉄道が非常に高いということで、助成をお願いしたいと考えています。

国・京成に対して、成田空港線の収入と利益を北総鉄道に分配させる根本的な措置は。
答 5%の割り引きはやめ、京成並みというものを目指していただきたいです。

委員会が作成した報告書を、庁舎および各出先機関に設置しますのでご覧ください。

不信任決議案に対する議決は議員数の4分の3以上(15人以上)の賛成が必要ですが、採決にあたり、4人の議員から無記名投票の要請があり、投票結果は反対12、賛成7で不信任決議案

不可解であるので、そこを取り上げました。
問 市長は成田空港線の上限運賃の引き下げを公述したのに、それがどうして悪いのですか。
答 引き下げを主張するの

●市長は、政策協定書とい、今回の合意とい、署名捺印というものに対する責任意識が薄いと思われる。市長への信頼感がもてないというのが賛成する理由です。

●市長は、政策協定書とい、今回の合意とい、署名捺印というものに対する責任意識が薄いと思われる。市長への信頼感がもてないというのが賛成する理由です。

●高運賃が是正される間、いつまで助成するのか心配。
◇賛成◇
●白井独自で、通学定期助成制度を創設することに賛成したい。

●公金支出をやめることに賛成したい。
●公金支出をやめることについて、予算で公金支出を認めないので賛成できない。
◇賛成◇
●公金支出をやめ、国と京成鉄道の収入と利益を北総鉄道に分配させる根本的な措置を求めてくださいという理由です。

自然の営みの美しさに比べ、国の政治の何と見苦しいことか。その上、行く先の危うさは限りありません。また、白井とて政治のどたばたは、いかにばかりか。鳩山首相の防衛感覚を、長い目で見れば国民に防衛問題を喚起せしめ、根底から考えざるを得ない好機をもたらすことになるのではないかと称する向きもありませんが、日米交渉がうまくいかなければ、好むと好まざるとに関わらず、そうならざるを得ないでしょう。腹を据えた政治を目指す政治家がいけない国は滅びます。真面目な政治は、必ずしも国民受けするとは限りません。迎合政治家を多く輩出するとすれば、選ぶ国民にも一端の責任は免れぬ、ということをよくよく考える時でしょうか。(吉沢)

議員研修会

白井市議会議員研修会を、1月28日に開催しました。講師に、市町村アカデミー客員教授の大塚康男氏を迎え、「議員の危機管理について」講演していただきました。

大塚氏は市川市役所へ入所後、総務部法務室長、議会事務局長などを歴任され、法務のエキスパートとしても活躍されています。政務調査費の定義、法的性格に始まり、使途を項目

別に整理して、どのような場合に支出可能なかを裁判の判例を基に話されました。
特に支出できない項目に断がされており、議員が統一した理解をすることが大事と感じました。
また、兼業の禁止事項では、白井市の場合、市の指定管理を指定される会社の役員が、市議会議員を兼務することはできません。し

かし他市では、指定管理者の指定が行政行為であるため、請負や受託にあたらなことの判断から、市長が役員を兼務している事例を紹介されました。
そのほかにも、特に注意をしたいと思いますのは、NPO法人の役員となつてい

短時間でしたが、非常に内容の濃いお話が多く、今後の議員活動に参考となる講演でした。

●URはそれぞれの団地に対して、ストック住宅や建て替えなどいろいろな態度を取っており、試験的に導入する県内3団地の対象に清水口がいつなるのか分からない状況です。
問 URの民営化や県営住宅の補助廃止で、行き場がない人が出ると思うが、対応はどうか。
答 4月から6月までの助成、そして将来にわたって

●公金支出をやめることについて、予算で公金支出を認めないので賛成できない。
◇賛成◇
●公金支出をやめ、国と京成鉄道の収入と利益を北総鉄道に分配させる根本的な措置を求めてくださいという理由です。

化を求める陳情書 (議長報告)
陳情第2号 公契約条例の制定を求める陳情書 (議長報告)
政策協定書に関する調査特別委員会が報告書を作成

請願

請願第1号 「UR賃貸住宅(旧公団住宅)居住者の居住の安定を求める」請願

【請願者への主な質疑】
問 文中の「公共住宅」の定義と、その法的根拠は。
答 公共性の高い住宅という意味で使用します。法的な規定があるかは不明です。

【原案に対する主な討論】
◇反対◇
●一般会計予算の原案が可決され、北総運賃の値下げ支援補助金が含まれて

●一般会計予算の原案が可決され、北総運賃の値下げ支援補助金が含まれて

花が終わり、新緑の美しい季節を迎えました。自然の営みの美しさに比べ、国の政治の何と見苦しいことか。その上、行く先の危うさは限りありません。また、白井とて政治のどたばたは、いかにばかりか。鳩山首相の防衛感覚を、長い目で見れば国民に防衛問題を喚起せしめ、根底から考えざるを得ない好機をもたらすことになるのではないかと称する向きもありませんが、日米交渉がうまくいかなければ、好むと好まざるとに関わらず、そうならざるを得ないでしょう。腹を据えた政治を目指す政治家がいけない国は滅びます。真面目な政治は、必ずしも国民受けするとは限りません。迎合政治家を多く輩出するとすれば、選ぶ国民にも一端の責任は免れぬ、ということをよくよく考える時でしょうか。(吉沢)

陳情

陳情第3号 「通学定期助成」に関する陳情書

総務常任委員会で審議しました。
討論において、陳情者の願意はくみ取りたいと趣旨採択が提案され、採決の結果、賛成多数で趣旨採択とすべきものとしました。

●白井独自で、通学定期助成制度を創設することに賛成したい。

●白井独自で、通学定期助成制度を創設することに賛成したい。

【主な討論】
◇反対◇
●陳情者の値下げ実現は確証がなく、具体的な提示がされていない。
●公金支出をやめることについて、予算で公金支出を認めないので賛成できない。